

**倒産集計****信用交換所京都本社**

09年年間(1~12月)の繊維倒産

**件数は減少するも、大手企業の破たん相次ぐ**

全 国 発生件数 = 547件 負債額 = 3014億8100万円

2009年(平成21年)の全国繊維業者の倒産(負債1000万円以上=整理・内整理含む)は547件発生し、前年比72件(11.6%)減少した。

一方、負債額は3014億8100万円で、前年比668億6600万円(28.5%)増加し、03年の6991億7000万円以来、6年ぶりの高水準となった。

負債額100億円以上の大型倒産は、(株)丸井今井(札幌市、百貨店、負債額502億円)、(株)もくもく(京都市、婦人服製造・小売、同161億円)、トミヤアパレル(株)(東京都港区、ドレスシャツ製造、同122億7900万円)の3件(08年1件)。同50億円以上は小杉産業(株)(東京都中央区、衣料総合卸、同97億9300万円)、ユーリーグ(株)(東京都新宿区、通信販売、同96億円)、泰道リビング(株)(東京都中央区、寝具・タオル製品ほか卸、同84億7000万円)、(株)ヨウジヤマモト(東京都品川区、婦人・紳士服製造・小売、同78億6200万円)など6件(同3件)で、これらを含め負債額10億円を超える倒産は58件(同35件)発生した。

09年は、前年のリーマンショックによる金融危機に端を発した国際経済の悪化から雇用と所得に対する不安が長期化し、繊維業界においては割安感のある一部の消費財を除いて市場は低迷。さらにデフレの進行や価格競争の激化などから収益も圧迫された。

こうした厳しい経営環境を背景に、1月に地方百貨店の雄であった(株)丸井今井が破たん。続く2月にはトミヤアパレル(株)と小杉産業(株)、さらに9月にはシルバーオックス(株)(大阪市北区、インナー製造、負債額57億円)といった上場企業の倒産が相次いだほか、(株)もくもく、(株)ヨウジヤマモト、(株)トップチエーン(兵庫県加古川市、紳士・婦人服・洋品小売、同30億円)、(株)エム・ドゥ(大阪府中央区、婦人服製造・小売、同30億円)など著名な小売関連業者の倒産も目立った。

業種別では「小売商」が165件で全体の30.2%を占めて最も多く、次いで「紳士・婦人・子供・被服製造卸」134件(24.5%)、「ニット製品・洋品雑貨製造卸」72件(13.2%)となり、この3業種で全体の67.9%を占めた。以下は、「その他」49件、「織物製造」33件、「呉服・和装製品製造卸」24件、「織物卸」22件、「染色整理・特殊加工」「寝具・インテリア製品製造卸」各16件、「紡績・撚糸製造」7件、「糸及び原料商」5件、「繊維総合卸」4件だった。

原因別では、「業績ギリ貧」が421件(77.0%)で最も多く、続いて「業況急変」40件、「資金力薄弱」27件、「放漫経営」22件、「貸し倒れ損失」17件、「信用度薄弱」9件、「融手連鎖」6件、「過剰投資」5件となった。

京 都 発生件数 = 31件(前年30件) 負債額 = 205億200万円  
(前年48億8200万円)滋 賀 発生件数 = 12件(前年12件) 負債額 = 11億3700万円  
(前年21億4900万円)